

# 第39回 西日本学生選手権トラック自転車競技大会 大会要項

ver.20210409

- 主催 日本学生自転車競技連盟 西日本学生自転車競技連盟
- 共催 公益財団法人日本自転車競技連盟
- 運営協力 大阪府自転車競技連盟 奈良県自転車競技連盟 一般社団法人日本競輪選手会奈良県支部
- 期日 2021年5月9日（日）開門 6:30～  
受付 7:00～7:30  
練習時間 7:45～8:15  
競技開始 8:30  
競技終了 17:00
- 会場 奈良県奈良市 奈良県営競輪場（333.33m）奈良県奈良市秋篠町98
- 大会主旨 本大会は、本年度の日本学生自転車競技連盟（以下、「本連盟」という）に登録した西日本の学生選手による、種目別優勝者を定める大会とする。
- 競技種目 男子：スプリント、1kmTT、4kmIP、ポイントレース、スクラッチ/10km、ケイリン、4kmTP、TSP  
女子：スプリント、500mTT、3kmIP、スクラッチ/6km、TSP（2名）
- 参加資格 1. 男子：本年度に有効な、公益財団法人日本自転車競技連盟（以下、「JCF」という）登録競技者のうち本連盟加盟校の登録選手であって、その加盟校の所在地が愛知県・岐阜県・富山県以西である者。**原則、本年度本連盟大会参加基準（以下「参加基準」という）を満たしている者。参加基準を満たしていないものが申し込む場合、出場選手枠に余裕がある場合は参加を認める。**  
2. 女子：本年度に有効な、公益財団法人日本自転車競技連盟（以下、「JCF」という）登録競技者のうち本連盟加盟校の登録選手であって、その加盟校の所在地が愛知県・岐阜県・富山県以西である者。  
3. 別途本連盟より発表の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」を順守し、その遂行に協力し、審判・感染対策委員及び総務委員の指示に従うことを参加条件とする。当連盟ガイドラインを順守せず、その遂行に協力を拒む場合、および当日の体調が新型コロナ罹患を疑われる場合には、それが故意であるかないかに関わらず、大会参加・会場への入場を認めない。尚、参加申込にあたっては、本大会参加に伴って万が一生じた如何なる不利益・損害も参加者本人の責任に帰する事を承諾し、当連盟ガイドラインのみならず、所属校・居住地行政などの指針を熟慮のうえ参加可否を判断すること。
- 参加種目 1. 男子：個人種目1種目、団体種目（4kmTP、TSP）1種目にエントリーできる。4kmTPは6名、TSPは5名までエントリーできる。原則、各校1チームとする。（複数チーム申し込みをいただいた場合、全種目が確定後に可能かどうかを通知します。）  
2. 女子：個人種目2種目以内。但し、スクラッチはこの数に含まない。TSPは、4名までエントリーできる。複数チーム申し込みをいただいた場合、全種目が確定後に可能かどうかを通知します。）
- 参加申込 1. 参加を希望する学校は、日本学生自転車競技連盟 HP から所定の様式で電子メールにて西日本学生自転車競技連盟事務局まで申し込むこと。事務局エントリー用アドレス（wjicf2011@gmail.com）への到着を以て参加申込の正式受領とする。申込書式は JICFウェブサイトより入手できる。概ね大会開催2週間前を目処に本連盟ウェブサイトへ受付完了者リストを公表するので、各自確認のこと。なお、大会当日受付でのライセンスチェックを行わないので、選手全員の一名分ずつのライセンスの写真画像データまたはスキャン画像データをエントリー用紙に添付すること。ライセンスが申請中の場合は、申請中であることを証明する書類のデータを添付すること。  
2. また、体調管理シートを日本学生自転車競技連盟HPよりダウンロードして、選手は当連盟の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿って大会開催14日前からの体調・体温の記録を各自記録して、当連盟から当該データの提出を求められた際には速やかに提出できるようにすること。

送付先 〒601-8205 京都市南区久世殿城町 465-1-702

西日本学生自転車競技連盟 理事 石井 章 宛

Tel 090-8147-3321

① 参加料の送金 ②電子メールでのエクセルファイル送付 ③参加申込書と領収書のPDFをメールにて送付の3つを完了して正式エントリーとする。

3. 参加料は個人種目 1 名 5,000 円 団体種目 1 チーム 1 種目 5,000 円とする。

4. 申込期限および参加料納入期限は、2021 年 4 月15日(木)必着とする。参加料の送金は所定の郵便口座に送金すること。

振込先 : ゆうちょ銀行 店名 418 店番 418 口座番号 2401541

加入者名: 西日本学生自転車競技連盟 (西日本学連と省略しないこと)

5. 期限を過ぎたもの、及び本要項指定方法以外の申し込みは受け付けない。

6. 入金された参加料は如何なる理由があろうとも返金しない。正当な理由なき欠場者に参加料と同額のペナルティーを課す。

7. 6 名以上選手参加の大学は大会役員補助員 1 名(6名に付き 1 名)を供出すること。

また、その氏名をエントリー用紙に記載すること。大会役員補助員の氏名の記載がない場合はエントリーを認めない場合がある。

#### 会場入場

1. 本大会は無観客大会とする。

2. チームスタッフについては会場への入場者数を抑えてなるべく三密状態を避けるため、選手以外の方がスタッフとなる場合には、選手1名につきスタッフ1名を上限として会場への入場を許可する。尚、監督とコーチはスタッフの合計人数に含まれる。また、チームスタッフの選手以外の全員の氏名をエントリー用紙内に記入すること。氏名の記入がない場合には、競技場内への入場を許可しない。また、チームスタッフのみが、インフィールド内への立ち入りを許可されるが、その人数についてはJCF規則の他、コミュニケにて人数を制限する。

3. チームスタッフは出場選手と同様に当連盟の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿って大会開催14日前からの体調・体温の記録を各自記録しておくこと。当連盟から当該データの提出を求められた際には速やかに提出できるようにすること。エントリー用紙に記入した来場予定のチームスタッフの氏名を変更する場合は、大会開催2日前の5月6日(木)22時までに当連盟事務局宛てに変更後のエントリー用紙をメールで送ること。これ以降のスタッフの変更・追加は認めない。尚、変更後のスタッフの体調・体温についても大会開催14日前からの記録を同様に提出可能にすることを条件とする。

4. メディア関係者は、来場する場合、当連盟HPより取材申請書と体調管理シートを入手し、大会開催2日前の5月6日(木)22時までに取材申請書をメールで事務局宛ご提出ください。また、選手の参加資格3. にありますように当連盟の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿って、必要な情報に関する書類の提出などにご協力いただくことを原則とします。なお、体調管理シートに大会開催14日前からの体調・体温についての記録を記入して大会当日に大会本部に提出して頂く必要があります。但し状況により来場をお断りする場合がありますのでご理解ください。

#### 選手受付

1. ライセンスコントロールは事前にデータ上で行い、大会受付の現場では行わない。別途コミュニケ発表の受付時間内に大会受付にてゼッケンを受け取る。この時点で、招集の代わりとするので欠場する場合は該当する選手の氏名を大会受付まで申し出ること。

2. 参加者は、自転車・ヘルメットを持参して各ラウンド出走15分前までにバイク・インスペクションを受けること。但し、選手はマスクを着用し、決められた間隔をあけて順番を待つこと。また、自転車器材については基本的に選手本人が取り扱うものとし、審判は自転車器材等には触らないことを基本とする。詳細は別途発表するコミュニケにて確認すること。レース終了後に上位者およびランダムサンプリングによ

リバイクチェックを行うことがある。器材に関する規則違反が明らかになった場合、レース終了後であっても、失格となる場合がある。

3. 正当な理由なく前項の規定を履行できない選手は、参加することは出来ない。

賞典・式典

1. 開会式・閉会式は行わない。
2. 男子の第3位以上の選手には賞状と賞品を授与する。第4～8位には賞状を授与する。女子の第1位の選手には賞状と賞品を授与する。第2～3位には賞状を授与する。
3. 表彰式は第3位以上のみ競技場内にて行うが、時間・場所・式進行上の注意等については別途発表のコミニケにて詳細を確認すること。

事故措置

1. 競技中発生した事故等につき、主催者にて応急処置の範囲の体制は準備するが、以降は各自の責任と費用負担において対応の事。
2. 各選手は、各自の責任において傷害保険に加入し、健康保険証を必ず持参すること。

競技規則

JCF競技規則による他、詳細は本大会特別規則を定め適用する。

事務局

〒601-8205 京都市南区久世殿城町 465-1-702

西日本学生自転車競技連盟 理事 石井 章 宛

[wjicf2011@gmail.com](mailto:wjicf2011@gmail.com) Tel 090-8147-3321

(担当者は会社員であるので、緊急時以外はメールでの連絡をお願いします。)

大会特別規則

第1条 (スプリント) 男子は予選タイム上位8名が1/4決勝に、女子は上位4名が1/2決勝に進出する。

2. 1/4決勝は1回戦制で行う。
3. 参加選手数に制限を設ける。最大で20名とする。

第2条 (4kmIP, 3kmIP) 決勝のみを行う。追抜きがあった場合でも両選手とも完走しタイムを計時する。

第3条 (ポイントレース) 1. ヘルメットキャップを用いることがある。

2. 予選10km、決勝24kmにて行う。
3. 参加選手数に制限を設ける。最大で40名とする

第4条 (スクラッチ) 1. ヘルメットキャップを用いることがある。

2. 男子の予選を6km、決勝を10km、女子は決勝のみ6kmで行う。
3. 参加選手数に制限を設ける。最大で45名とする

第5条 (タイムトライアル) 1kmTTについては、参加選手数に制限を設ける。最大で24名とする

第6条 (ケイリン) 1. ヘルメットキャップを用いることがある。

2. 参加選手数に制限を設ける。最大で36名とする

第7条 (4kmTP)

1. 決勝のみを行う。追抜きがあった場合でも両チーム完走しタイムを計時する。
2. 当該競技番組開始1時間前迄に出走者リストをセクレタリに提出のこと。

第8条 (TSP)

1. 決勝のみを行う。当該競技番組開始1時間前迄に出走者リストをセクレタリに提出のこと。
2. 女子は2名出走とする。

注意：大会要項は諸事情により変更される場合があるので、JICFウェブサイトを随時チェックすること。